

アイシン 技能五輪で金

ドイツ大会 日本勢の第1号

アイシン人材育成部の瀬木さん(三巴)と袖山玲さん(三三)の二人が、七日までドイツ南部シュツットガルトで開かれた技能五輪国際大会メカトロニクス職種で、金メダルを獲得した。同社によると、二人は今大会日本勢の金メダル第一号。

工場を想定した小型搬送ラインを二人で数日間のうちに完成させる競技で、初日に配られる仕様書通りに製品が流れるよう装置を組み立てながら、装置内のプログラムも構築する。袖山さんが組み立てを、瀬木さんがプログラミングを担当。息の合った作業で世界の代表選手を破り、初出場での栄冠をつかんだ。

瀬木さんは「日本のものづくりが世界トップレベルであることを改めて証明できたことがうれしい」と喜び、袖山さんは「最高の結果。技能五輪を通じ学んだことを大切に、現場で活躍できる人材になりたい」と話した。

金メダルを獲得し、表彰台で喜びを爆発させるアイシンの瀬木さん(三巴)と袖山さん(三三)＝ドイツ・シュツットガルトで(アイシン提供)



9

地域経済 11版

2022年(令和4年)10月13日(木曜日)

中

日

新

聞

この記事・写真等は中日新聞社、アイシンの許諾を得て転載しています